

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	4		1	様々な障がいを持ったお子さんが集まっているため、できれば分けて活動するスペースを検討したい。
	2	職員の配置数は適切であるか	5			
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	4	1		わかりやすい入ってダメな部屋は施錠したり張り紙するなど児童に合わせて対応をしている。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	4		1	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3		2	
	6	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	4		1	年1回アンケート調査を実施し、業務改善に繋げているので、今後も継続していく。
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	3		2	
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	2	2	1	第三者苦情報告会へ報告している
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			午前中、研修に参加できる時間がある。
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	11	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	2	1	
	12	児童発達支援計画には「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	3	1	1	
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	5			個々に目標や成長速度を考え、それを含めて支援している。
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	4		1	
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	4		1	保育士さん、児童指導員さん、職員全員で工夫している。
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	3	1	1	

関係機関や保護者との連携	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4			おおまかな流れの共有。担当となる職員同士が内容や役割を決めている。
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4		1	その都度疑問に感じたこと等相談するようにしています。振り返りがあり。全職員で共有できている。
	19	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	20	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	4	1		
	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4	1		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	3	1	1	
	23	医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等の在宅支援のために、地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	2	2	1	
	24	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	2	2	1	主に看護師を中心に対応しています。
	25	保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	4	1		
	26	小学校や特別支援学校(小学部)との間で、移行に向けた支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	1	1	相談支援事業所が担当している。
	27	他の児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	2	1	2	市外の専門機関からも情報を得ながら行っています。研修の機会はあるが連携までは至っていない。
	28	保育園や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1		4	外出先で交流する程度しかない。保育所との併用する児童が多い。児童目線だと交流の機会はある。
	29	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	1	3	
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			お迎え時やおたより帳、時には電話でのやりとりを行っている。
	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1	1	まずは傾聴することを心がけています。聞かれた場合、助言はできる。
	32	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4	1		管理者や児発管が説明している。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			担当者が定期的に行っており、支援計画については、全職員がチェックし、共通理解ができています。

保護者への説明責任等	34	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			おたより帳や電話にて対応しています。定期的ではないが、随時間問い合わせがあれば応えている。
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			5	コロナ禍のため開催できていない状態です。
	36	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1		その都度対応している。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3		2	今後検討が必要だと感じています。広報誌で連絡しています。
	38	個人情報に十分注意しているか	4	1		
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			5	コロナ禍もありできていない状況。どこまで開かれたものにするか検討が必要です。
非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		保護者に周知はしていないが、職員間で周知している。定期的に行っています。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	4	1		火災、地震等を想定した訓練を定期的に行っている。
	43	事前に、予防接種やてんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	5			モニタリングの際、必ず聞き取りを行っている。アセスメントの際、情報をえるようにしている。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	3	1	1	今のところ強いアレルギーのお子さんはいません。対象児童がいない。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		2	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3	1	1	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	2	1	2	